

三輪の結 大門っ子の本気

令和8年1月20日

※ホームページにも掲載しています

あけましておめでとうございます

令和8年1月8日(木)、5名の転入生を迎え、全校児童622名で、3学期がスタートしました。始業式では、各学年の代表が、3学期や今年がんばりたいこと、挑戦したいことについて発表しました。凜とした冷たい空気の中で、自分の思いを語る代表の児童の言葉は力強く、それを聞いている全校児童も温かく代表の言葉に拍手を送っていました。

始業式に臨む全校児童の態度はとても立派で、3学期、子供たちは大きく成長してくれるだろうと期待が高まりました。



3学期に本チャレしてほしいこと

始業式に、私(福山)が3学期、本チャレで取り組んでほしいと伝えたのは「時場礼責」①時間を守る、②場所をきれいにする、③礼を正す の3つです。

3学期は、学習のまとめをする時期だけでなく、次の学年にステップアップするための助走期間でもあります。そのために、時間を大切にして、集中して学習に取り組める集団規律を身に付けること、校舎内、教室内、自分の机の中や回りの環境を整え、落ち着いて学習に取り組めるようにしてほしいと思います。多くの子供たちは、ほとんどできていることなのですが、学校全体としてもっと高めることができますと、子供たち一人一人の「やればできる!自分たちには力がある」といった自己肯定感を高められると考えています。

「礼を正す」とは礼儀やマナーのことで、あいさつについては、分かっているのにできない子供や分かっているもしない子供がいます。このまま成長していくと「やばい」(あまり使いたくない言葉ですが)と感じています。いろいろな行事や活動を通して、相手意識や人権意識を育てていきたいと思いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。



チャレンジテスト、大ちゃんチャレンジに本チャレ

富山県内すべての小学校で、その学年の学習の基礎・基本の定着を図るために漢字、計算チャレンジテストに取り組んでいます。みんなが合格できるようにがんばっていますので、ご家庭でも応援よろしくお願いします。

また、大門小学校独自の取組として「大ちゃんチャレンジ」があります。2学期と3学期に1, 2, 3年生が計算力（たし算、ひき算、かけ算）の定着を目指して行います。（3年生は2学期だけ）基礎的な計算力は、今後の学習においても大事な力です。各学年で合格すると、最終的に校長室で校長先生チャレンジとしてテストをします。校長先生チャレンジする前に、いえチャレ（家でもチャレンジ）をして、合格できるように自信を高めてください。



サクラマス（ヤマメ）の成長

3年生は11月の下旬から総合的な学習で、庄川漁連さんからいただいたサクラマスの発眼卵の成長を見守っています。積算温度を記録し、卵から孵った稚魚をグループごとにペットボトルで飼育しています。4～5cmの大きさになってきましたが、おなかにはまだイクラ（卵）の名残がついています。

きれいな川にすむヤマメと富山名産の鱒寿司に使われるサクラマスは、もともとと同じ魚で、川を下って海に出るとサクラマスなり大きくなります。海へ下らないでずっと川にいる魚はヤマメです。3月になったら庄川に放流します。



大門の白鳥

11月ごろ、バスで登校してくる子供から「田んぼに白鳥がたくさんいたよ」と教えてもらいました。本江、小泉、水戸田、串田地区の水を張った田んぼに白鳥が来ています。春には一般的に苗を育て田植えをします（移植栽培）が、^{たんすいちよくは}じかまきをする（湛水直播）をする田んぼには冬でも水が張られているため白鳥が体を休めたり、えさを食べたりするために群れで訪れているようです。白鳥には、オオハクチョウとコハクチョウがいます。顔の黄色い部分が大きいのがオオハクチョウです。ぜひ、観察してみてください。

